

小・中学校施設整備事業（トイレ改修・非構造部材耐震化）

I トイレ改修事業

- 老朽化が進み、暗い・汚い・臭いの3Kと呼ばれ、子どもたちから敬遠されてきた学校の校舎トイレについて、エコ化、洋式化及び乾式化等の改修により、子どもたちが利用しやすい明るく衛生的な学校トイレを実現する。

- 今年度実施予定

小学校4校：下忍小、泉小、桜ヶ丘小、南河原小 予算額：360,000千円

※ 夏休み期間に工事実施

※ 本年度をもって計画完了 【全体経費 約20億円】

- 改修の実績

平成25年度：忍中、行田中、埼玉中、太田中、西中

平成26年度：長野中①、見沼中、南河原中、中央小、南小

平成27年度：長野中②、東小、西小、北小、須加小

平成28年度：埼玉小、星宮小、太田西小、太田東小、荒木小



II 屋内運動場非構造部材耐震改修

- 地震発生時に落下の危険性がある学校の屋内運動場及び武道場の天井材や照明など、建築物の非構造部材の落下防止のための耐震改修を行い、児童生徒の安全を確保する。

- 工事概要

- ・吊り天井のパネル撤去・幕天井化（7校のみ）
- ・照明器具の落下防止ワイヤーの取付け、軽量のLED照明化
- ・バスケットゴール、放送設備等の落下防止対策
- ・窓ガラスの飛散防止フィルム

- 今年度実施予定

中学校3校：忍中、見沼中、南河原中 予算額：129,959千円

- 改修の実績及び今後の予定

平成28年度：西中（武道場）

平成33年度までに、改修の必要な小中学校において工事を実施

